



振り返る

年末の学級タイムで、入学当初に提出してもらった「期待と抱負」を読みながら書いてもらった「一年（四月から）を振り返る」。一人だけ「今年の反省」というタイトルになっていて（笑）、その人は無意識に反省すべきと考えているのだろうが、書いてある内容は反省になっておらず、意識して反省することが必要と感じるが、それはさておき、書かれていた内容をアットランダムに引用してみよう。

*

- 予習・復習は大切。
- 部活で、私の志望大学に行っている先輩と出会えた。
- すき間時間を活用できるように努めたい。
- 追い詰められると成長するんだな。
- 自分の夢をしっかり持っている人たちの中で、くだらない、しかもいくつも希望がある自分が恥ずかしい。
- 充実した一年。星陵祭の準備で、夏休みもほぼ毎日登校。
- 出された宿題をやるだけではなく、自分のできないところを見つけて勉強する。
- 打ち込むものが見つかった。
- 兼部しているので毎日休みなく部活。
- 入学当初の抱負が半分以上達成できていない。
- 行事をみなで乗り越えられた。
- 自分の弱さを思い知らされた。
- 勉強ができなかったり、部活が上手いかなかったりするとつまらないから、今の自分を乗り越えたい。
- 行事で、気配りや手伝いが足りなかったと

というのが反省点。星陵祭の準備では、感謝の気持ちでいっぱい。

- 成績を向上させるには、すきま時間の活用が大切だと実感。
- 自分の力で優先順位を考えられるようになってきた。
- 「自信」はなくなり「自覚」へと変わった。
- 仲間と切磋琢磨して飛翔したい。
- 常に時間に追われていたな。
- 三年生と最も長く関われる部活に入部してよかった。
- これからは、やらなければいけないことと、やりたいことのバランスを考える。
- みんな勉強に対しても行事に対しても真面目で一生懸命である。
- 友人の影響は大きなもので、自分を高めようという気持ちが強くなった。
- 来年はさらにグレードアップした星陵祭をつくりあげていきたい。
- 今までに経験したことのない忙しさだったが、その分の達成感を得ることができて、一生の思い出が増えた。
- 数学が本当にできない。
- 一位を獲得できたクラス選抜リレーはともて心に残っています。
- 目標とするものがあると、より頑張れるということを経験した。
- 中学生の時以上に、認めあえる人が多くて楽しい。
- 入学初日に満員電車で具合が悪くなったが、その経験から、今まで無事に無遅刻無欠席で日々を送ることができています。